

今宮高校総合学科 1 4 期生 第 1 学年

# 学年通信

第 9 号

2009.12.9(水)  
今宮高校第一学年発行  
大阪市浪速区戎本町2-7-39  
TEL 06-6641-2612  
FAX 06-6645-7608

## 冬が来た

高村光太郎は詩「冬が来た」の中で、厳しい寒さに立ち向かう決意を詠みました。後期が始まり、早いもので二月が経ち中間考査も終わり、ほっとしている人も多いと思います。明日の産社やLHRの時間では、スクーリングや模擬試験の成績について、考えてもらう予定です。一年間のほぼ4分の3は過ぎましたが、残りの4分の1が、皆さんにとってとても重要な時期であると認識してください。最後に記してある「今後の予定」を参考にし、「冬」をしっかりと過ごしてください。この間、教科学習だけでなく、クラス遠足、産社での大学模擬授業、野宿者問題などさまざまなことを学習したことと思います。また、「税に関する作文」の表彰や英語暗唱大会などもありました。通信9号では、講評などを掲載しますので、もう一度自分の取り組んだことを振り返ってください。

### 税に関する作文コンクール

平成21年11月18日浪速税務署で「税に関する作文」表彰式がありました。浪速税務署長賞を受賞しました、成田美幸さんと向井友紀子さんの作文を掲載します。その他に受賞した皆さんは、次の通りです。松田夏実(浪速区長賞)、井上牧子(浪速納税協会会長賞)、岩元 杏(浪速区納税貯蓄組合連合会会長賞)、澤井茉莉(近畿税理士会支部長賞)、南 真衣子(浪速区租税教育推進協議会会長賞)の皆さんです。

### 大きな障害のない社会のための使命 4組 成田

私は、身近なところでの税の使われ方について考え、税を一人一人が負担することが大切だと改めて思いました。私は、小さいころ頃から大のおばあちゃんっ子で今でも私と祖母と母でいろいろなところに出かけます。その時にバス、電車を利用します。中でも市バス、地下鉄をよく使います。祖母の運賃が無料になるからです。この制度は、65歳以上の人のための制度で、どちらの運賃も無料になると聞いた時、歳をとってなかなか歩くことが難しくなったり、体力が落ちて遠くまでいけない人にとってとてもオトクだなあと思いました。

しかし、そう考えると悪い面も出てきました。それは、地下鉄でエレベーター、エスカレーターが少ないことです。私の家から一番近い駅には、出入り口が3つあり、その1つにエレベーターがあります。しかし、市バスを利用すると、バス停から歩くにはかなり遠い場所にあるため、他の近い出入り口を利用します。階段は急で長く、降りても改札口から離れていて、毎回そこまで行くのにかなりの時間がかかります。私はいつもなんでこっちにエレベーター作らんかったやろうな。と母や祖母と話をします。なぜなら、その出入り口の方が利用する人が多いからです。バス停も近くにあり、いつもお年寄りがバスを利用して、その出入り口を使い、手すりを持ちゆっくり降りていく姿を見ます。それを見ながら、まだまだお年寄りにとって住みにくい世の中なんだなあと思います。

街中に出かけても、まだまだ大きな段差など「大きな障害」がたくさんあると感じます。元気な自分がお年寄りの立場に立ち、「大きな障害」のないものを作ることは、なかなか容易なものではないと思います。しかし、その課題に取りくむ気持ちに本当の意味があり、

改善に繋がるのだと思いました。そして、そのためにも税を納めることが大切で、それをしなくなれば自分たちにとって「大きな障害」だらけの住みにくい町になってしまうことがわかりました。

今、高齢化が進んでいてこれからは働く人が納める税金がとても重要になってくるそうです。しかし、働く人だけに大きな仕事を任せるのではなく、働ける人にもっと働いてもらうことも大切なのではないかと思います。また、最近、消費税が上がると聞いた時、嫌やなあと思いました。しかし、これからの社会に必要なのかとも思いました。

私は今、高校生であつという間に社会人になるのだと思います。その時、たくさんの種類の税金を払い、お年寄りの方々やその他の人々のために使われていくのだと思います。きっと私は、なんで他の人のためにとってしまうのだろうと思います。しかし、もし、自分が事故などで働けなくなった時、年をとった時助けてくれるのは、その税金なのです。それなら、立派な納税者になり、その税を、少しでもたくさんの人を救い、「大きな障害」のない街、いえ、「大きな障害のない社会」のために利用されることを望みます。だから、私は今できる使命に誇りをもち続けていきたいと思っています。

## 国と国民との信頼関係 2組 向井

「たかっ！」 私はスウェーデンの消費税の税率を知って、思わずこう言ってしまった。スウェーデンの消費税の税率は25%だ。これは日本の税率の5倍である。100円のものを買えば日本では5円しかつかないのに、スウェーデンでは25円も消費税がついてしまう。私は、「こんな絶対払いたくないわあ」と思った。それと同時に、「なんでこんなに高いのだろう」という疑問を持った。そこで、スウェーデンの税金についていろいろ調べてみた。

まず、スウェーデンの国民は税金が高い割に不満を口にしない。それは税金が国民にきちんと還元されているからである。例えば、学費は普通教育はもちろん、大学の授業料までが無料だ。給食費もない。すべての子どもが平等に教育を受けられ、格差がない。それに、医療費も18才まで無料である。そして、老後も、安心して、きちんとした社会保障制度があり、安心して暮らせる。障害者施設も充実していて、誰もが平等に暮らせる国である。

私はスウェーデンのそんな福祉を知って、「スウェーデンの税金はただ高いだけじゃないんだ」と思った。税金が高くて、これだけ国民に返ってくる。それに税金の使われ方を国民がきちんと理解している。だから、国民は不満を言わず、税金を払えるのだ。

ここで私は、日本の税金について考えてみた。日本でも、5%の消費税を払っている。それは、スウェーデンに比べると、だいぶ低い。しかし、そんな消費税でも年間10兆円を超える額にもなる。それが、私たちの暮らしのために使われているのだ。しかし、日本の税金が具体的に何に使われているかはまだまだ不透明なところがたくさんある。そして実際、きちんと使われていない税金があるのも事実だ。私の地域の区役所でも、去年不正に使われているお金が見つかった。こういったことをされると、国民も国に対する信頼を失ってしまう。

しかし、日本の税金が不透明なのは、国だけの責任ではない。私たち、日本の国民が自国の税金のあり方に無知であることも理由の一つである。スウェーデンのように、税金の使い道がガラス張りであり限りなく透明になるかならないかは、国だけでなく、私たち国民自身の問題でもあるのだ。

納税は国民の義務である。おそらく、日本には、それを果たしていない人もたくさんいるだろう。また、果たしていても不満を言っている人は、もっとたくさんいるだろう。このようなことをなくすために、私はもっと国民と国民との信頼を強くしていきたい。国民はきちんと税金を払い、国はそれを「国民のため」に還元する。そのためにも、私は、この先税金をしっかりと払っていききたいと思う。そうすれば、日本はもっとよりよい社会を築くことができるだろう。

11月26日(木)5限 多目的ホールで英語暗唱大会がありました。表彰された皆さんは、4組寺田聡子さん2組丹生谷祐未さん監物冬弥さん6組藤岡 舞さんです。英語科の先生方から講評をいただきました。今後の取り組みに生かしてください。

## 2009 English Recitation Contest

Ben Barnes

The entire first year class filled the auditorium this last Thursday with excitement and anticipation to watch this year's English Recitation Contest Grand Final. What started as a competition amongst the entire grade of 240 students was quickly cut down to 12 finalists all fighting for the top spot in the class. In the end, not three, but four students were awarded prizes. The battle was so close the judges had a tie in the third place bracket!

It was Terada Satoko who topped the list with her amazing speech. Terada was last in the order of the competition, having to watch all 11 of her classmates give their speech before her. However, it did not discourage her, and she blew the judges away with an almost perfect score. Even Severn Suzuki herself would have been shocked! Following closely behind her was Nibutani Yumi, who had been dominant since the early rounds of the competition and was one of the favorites going into the final. Third place was shared by Fujioka Mai and Kenmotsu Toya. Fujioka was another strong favorite going into Thursday's contest with her clear pronunciation and powerful emotions. Kenmotsu may have took third, but was first among the boys of the class, surprising many people in a competition that is usually dominated by girls. His strong voice and presence carried him all the way through to the end.

Not only the finalists but the entire first year class really impressed this year's judges. Over one month ago they all began the class semifinals. Again this year students were asked to recite Severn Suzuki's famous speech "You Can Change the World." Right from the get go several students seemed determined to make it to the finals and have a taste of glory. The early rounds were filled with lots of emotion and as students got closer to the finals the more they grew. A handful of students showed a lot of heart and after their speeches let out tears of joy for giving it their best shot. Let's hope next years competition can bring the same level of excitement and skill that this year's did.

## 2009年暗唱大会を終えて

新川智子

決勝進出者のみんな、ホール一杯の聴衆を迎えた緊張状態の中で、よくがんばりました。一年英語担当者として、誇らしかったです。特に入賞者は、スピーチを自分の気持ちとして取り込んで表現していたところが高く評価されたと思います。

来年は、自分で書いたスピーチを暗唱します。まず、題材を何にするか考えなければなりません。今から、身の周りのこと、世の中で起こっていることに関心を持って、題材を探しておいてください。

この暗唱大会に参加したことは、多くのことをみんなに与えてくれたと思います。これからも目標を持ってがんばりましょう。

桜本哲也

後期の開始から約1ヶ月半をかけて、暗唱大会に取り組んできました。みんなが一生懸命に英語を覚えようとする姿勢はすばらしかったと思います。残念ながら、緊張して実力を十分に発揮できなかった人もいましたが、みんなそれぞれ貴重な経験をしたことでしょう。

今回の暗唱大会を経験したみんなは、来年のスピーチコンテストでは、例年以上にすばらしいスピーチを披露してくれるのではないかと、今から楽しみにしています。

### 保護者会について(会場変更のお知らせ)

平成21年12月19日(土)午後2時30分から予定しています保護者会の会場は、会議室を予定していましたが、ご出席の確認をいたしましたところ、多くの皆さんの参加がございますので、会場を会議室から多目的ホールに変更します。なお、申し込みの際に出席未定、欠席で提出していただいた皆様も、可能な限りご出席くださるようお願いいたします。

内容は、既にお知らせしておりますが、以下のようになっています。

- ・講演 城處朋子氏(リクルート 保護者のためのキャリアガイダンス編集者)  
テーマ「子どもの進路選択に保護者がどうかかわるか」
- ・スクーリングについての概容説明
- ・模擬試験(10月31日実施)の成績および学年の取り組みについて

## 今後の予定

12月17日(木)	木3~6	午後	自治会行事(百人一首大会)
12月18日(金)	金1~4		
12月19日(土)	午後2時30分~午後4時30分		保護者会
12月24日(木)	木1・2	限授業	大掃除・全校集会
		講習	数学・数学A
12月25日(金)		講習	古典・英語・数学・数学A
12月26日(土)		講習	古典・英語・数学・数学A
12月28日(月)		講習	英語
1月5日(火)		講習	古典・英語
1月6日(水)		講習	古典・英語
1月8日(金)		全校集会	・大掃除・宿題実力考査
1月12日(火)			宿題実力考査

講習についての詳細は、後日連絡します。